



令和6年7月16日

阿見町教育委員会教育長 殿

君原小学校 PTA 会長

糸賀 弘幸



君原小学校における小規模特認校継続について

日頃より君原小学校 PTA 活動にご理解・ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、令和2年度から君原小学校に導入した小規模特認校も今年度で5年目を迎え、導入当初は3名だった小規模特認校利用者も令和6年度には19名となり、特色ある教育やきめ細かな教育の魅力が町内に浸透してきたと実感しております。

小規模特認校制度は、導入当初に令和7年度までという期限が設定されていきました。

そのため、今後の意向を在校生53世帯に確認したところ44世帯が継続を希望、3世帯が小規模特認校を終了し統合、6世帯が無回答という結果がでました。在校生の意向を確認した後に地区の意向を確認したところ、8行政区中、7行政区が小規模特認校継続を希望、1行政区が小規模特認校を終了し統合を希望という結果となりました。

地域で学校を支える体制を今後も構築しながら、君原小学校を児童の多様な選択肢の一つとするため、今後も小規模特認校を継続したいという地域の総意となりました。

したがって、令和8年度以降の君原小学校における小規模特認校継続を要望いたします。

なお、登校班が組めないことなどにより子どもたちの送迎が日常の負担となっており、スクールバスの運行を希望するという意見もございましたので、合わせて君原小学校地区の児童、保護者へのご配慮をいただけるようお願い申し上げます。